



そえだ

こんにちは

議会

です。



科
堂 駒 どり



彦山駅前

と営業中!

元気に



162号

H31.2月発行

視察レポート ————— 2

町政を問う 5人が登壇 ————— 6

JRに早期復旧を要望 ————— 13

表紙の紹介は最終ページへ

視察レポート 先進地から学べ

“学ば→活かす議会に”

農家レストラン「つるや」 — 岐阜県関市 —

6次産業に取り組んでいる「つるや」へ。大学などと連携し健康によい野菜「つるむらさき」に着目。それを加工し、うどんとして提供。古民家を移築した店内は風情があり、代表理事の杉山ミサ子さんを中心に元気な19年目を迎えています。



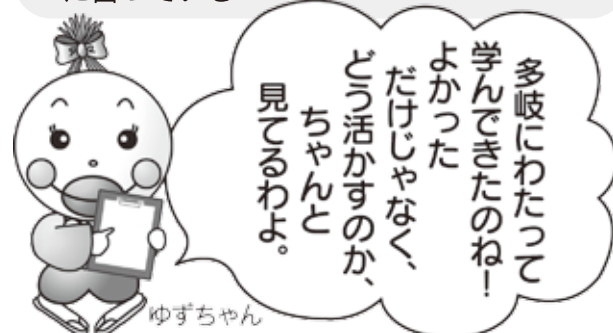
市外からも訪れる「つるや」

ポイントはココ!

- 地域の方々を巻き込み、栽培、製造、店の運営をしている
- 販路を開拓し、海外も視野に
- 他社（者）も儲かる仕組みづくり

視察を終えて…

- ★杉山さん（元役場職員、元議員）のリーダーシップがすごい
- ★仲間のことを考えながら、楽しく取り組んでいる
- ★事業継続のため、後継者の育成にも努めていた
- ★「健康」を意識した展開はこれからの時代に合っている



多岐にわたって学んできたのね！
よかった
だけじゃなく、
どう活かすのか、
ちゃんと
見てるわよ。

産業厚生 常任委員会

子どもから高齢者までの複合施設 — 愛知県長久手市 —

愛知たいようの杜の「ゴジカラ村」の取り組みを見学。雑木林を残しつつ、「村人」が集う村内には高齢者施設や幼稚園などを複合的に整備。子ども達の元気に遊ぶ声が聞こえ、高齢者の方も活き活きとしていました。



雑木林を活かした施設配置

ポイントはココ!

- 初代理事長 吉田一平氏（現 長久手市長）の想いがつまった施設運営
- 出入りは自由、ボランティアも多い
- 課題の克服でなく、寄り添う運営「一緒に悩むことが大事」

視察を終えて…

- ★子ども達が園庭で飛び回っていて、自由にさせ、自主性・社会性を養っている
- ★こだわりの多い設計で、廊下をカーブさせてつくっている
- ★説明者もボランティアの方とは驚いた
- ★「誰にも役割と居場所がある」ことの必要さが伝わる運営

「愛知たいようの杜」がある長久手市は、「住みたいまちランキング2018」で全国2位のまち。市民の平均年齢が38.6歳と全国で最も若いまちです。



視察メモ

計画的な学校統廃合 — 岡山県和気町 —



整備計画を熱く語る担当者

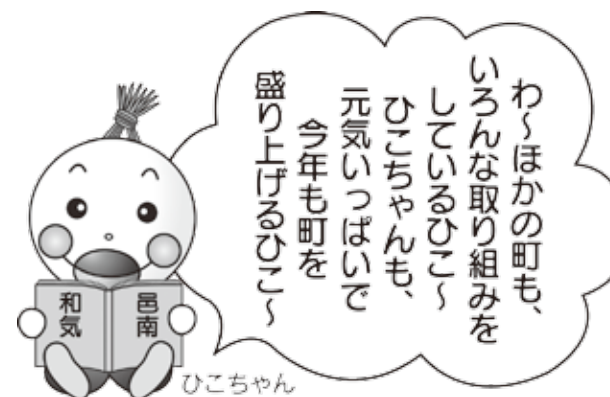
和気町は、「町立学校統廃合基本計画」を策定し、地域住民の声を十分聴き、スクールバス4台を運用するなど、様々なことを考慮しながら、29年に、計16施設あった小学校や保育園などを6か所に統廃合しました。

ポイントはココ!

- 議論を促進する、計137名の検討組織
- 全教員・町民へのアンケート
- 小規模校出身者に配慮したクラス編成
- 企業誘致で廃校活用

視察を終えて…

- ★地域との話し合いを密にすることが必要
- ★統合に向けての組織力の強さは、学べる
- ★統合には勇気ある決断も必要
- ★対応には疑問が残る、強引な執行に感じた



わくほかの町も、
いろんな取り組みを
しているひこ
ひこちゃんも、
元気いっぱい
今年も町を
盛り上げよう！

ひこちゃん

※詳細な視察報告書は議会事務局まで(82-4001)

総務文教 常任委員会

日本一の子育て村構想 — 島根県邑南町 —



大人気！A級グルメ

邑南町は、広大な面積をうまく活用し、町内産物のブランド化や、地産地消を推進した「稼ぐ町」です。また、福祉医療施設の充実や小企業を活かした雇用の創出などで、若い世代を応援する「日本一の子育て村」を目指しています。

ポイントはココ!

- 保育料第2子目以降は完全無料
- ドクターヘリによる24時間対応
- 病気の子どもを預かる病児保育
- 中学校卒業まで医療費無料

視察を終えて…

- ★町長の国からの予算取りに、工夫がある
- ★職員が新たな取り組みなどに、挑戦している
- ★様々なアイデアで、地域が元気になっている
- ★24時間救急受付の医療体制は、素晴らしい
- ★人材育成を最優先する町の姿勢は良い

島根県邑南町は、人口約1万人、山林が86%と本町によく似た町です。攻めと守りの定住プロジェクトは、30代女性の増加にも効果が出ています。



視察メモ

補正予算の主な追加分

	追加額	内 容
ふるさと寄付金返礼品等	1194万円	ふるさと寄付金の増額のため
障害児施設給付費	1002万円	放課後デイの利用増加のため
子ども・子育て支援事業計画策定準備委託料	140万円	次期計画策定にあたりニーズ調査を実施
森林整備委託料	1586万円	森林環境税事業の追加
貸工場測量調査委託料	199万円	貸工場（中元寺）の売却準備
国庫交付金返還金	736万円	旧スケート場売却に伴う返還
芸術文化事業助成金	50万円	オークホール30周年事業
中島家住宅保存改修工事費	4031万円	改修工事費の本年度分

12月議会では、3会計の補正予算を審議し、いずれも可決しました。中島家の保存工事では、継続費※として33年度までの工事費2億3590万円を組み、本年度分4031万円を追加しました。主な追加は表の通りです。

※継続費：数年度にわたって支出する経費。完成に数年を要する事業について、初年度に経費の総額および年割額を定め、一括して議会の議決を得るもの。

補正予算

中島家住宅、工事費の追加を承認

課長 議員

中島家事業は総額でいくらになるのか。総額で3億5087万円となる予定。当初の予算との差は、約1600万円。解体してみないと工期、工事費がわからない部分もあった。

課長 議員

中島家事業を継続費とするのはなぜか。3年間で予定していたが、工期が1年延びることもあり、継続費として改めて計上した。

その他

主な議案

●職員給与の引上げ

人事院勧告に基づき、条例を改正しました（平均0.2%）。また年間のボーナスを0.05月分引上げ。

●工事契約の変更

29年災害復旧工事（油木ダム横）の金額を8153（前5868）万円へ変更しました。

12月議会での3会計の補正予算

	増減額	合計額
一般会計	△932万円	78億6032万円
国保会計	1094万円	12億2542万円
水道会計（支出）	33万円	2億402万円

△は減額です。

請願・陳情

請願

「憲法9条改正に反対する意見書」に関する請願

陳情

「後期高齢者の窓口負担の見直し」にあたり、原則1割負担の継続を求める意見書採択

↓継続審査

「主要農作物種子法」廃止に関わる市町村議会での意見書採択のお願い

↓継続審査

●JR早期復旧の決議
要望書の提出を議会が提案し、決定しました（13ページ）。



スケート場のこれまで

1984年 英彦山スケート場 オープン
1995年 業績悪化により 閉鎖
2010年 花工房 オープン
2013年 売上げ低迷のため 休止
2019年 新たな観光拠点としてオープン（予定）



たくさんの人でにぎわったスケート場（当時）

課長 議員

事業計画（収支計画）はどうか。先方には計画の説明をしてもらい、検討委員会による聞き取り調査も行った。検討の結果、基準点以上の点数であった。

課長 議員

選定までの過程はどうか。これまでもいくつかの企業に打診したが、ダメだった。6月頃に先方から打診があり、庁内で検討委員会を設置し、検討を重ねた。決定を早期にするため公募とした。

課長 議員

売却に伴う費用はあるか。国庫交付金736万円の返還がある。これは、スケート場の跡地に圃場を整備したときのもの。償却期間がまだ残っており、その相当額。

課長 議員

売却後の転売などの対応は。契約書に買い戻し条項を定めており、契約後5年間は本町が買い戻す権利を持つとしている。

英彦山レクリエーションセンター（旧スケート場）を民間会社に売却することを議会が承認しました。英彦山の観光拠点として、交流の場、宿泊の場に生まれ変わる予定です（夏頃）。これに伴い、施設設置条例の廃止も可決しました。

観光

英彦山観光、民間の力で活性化



12月議会を12月4日から7日までの4日間開催しました。条例の改正や補正予算など8件の議案を審議し、いずれも可決しました。一般質問には5人が登壇しました（6ページ）。

契約

ローカルデベロップメントラボ（福岡市）

相手 株式会社ローカルデベロップメントラボ
内容 土地 5594㎡
建物 681㎡
金額 712万円

まちづくり会社として 観光事業や地域会社再生事業に取り組んでいます。イムズ（福岡市）に店舗を構え、地域の商品を販売しています。代表の長島氏は、添田町観光戦略推進事業にも携わりました。



くほた 実生 議員

久保田 これからの自治体経営の中で、それを担う人材の育成は欠かせません。更なる人材育成のため、提案します。

①職場外研修 地方公務員への唯一の中央研修機関として、自治大学校があり、3か月弱の宿泊研修の課程などがあります。一流の講師陣のもと、全国各地から集まった仲間と一緒に学びます。

町長 意識を向上し、プログラム化

問 更なる職員育成を

研修の一環として本町でも派遣をしてはどうでしょうか。就任当初から研修係を設置するなど、職員づくりは最重要事項と位置付けてきました。現在、県との職員派遣交流などを実施しています。また、「職員人材育成基本方針」を策定し、各種研修を実施しています。自治大学校への派遣は有用なことだと思います。職員意識の向上を図りながら、職員育成のプログラムの一つに位置付けて進めていければと考えています。



動画へGO



自治大学校(総務省): 東京都立川市にある地方公務員に対する中央研修機関。全国の自治体から幹部となる職員が集まり、学んでいる。

②自己啓発 久保田 「飛び出す公務員ネットワーク」

「飛び出す公務員ネットワーク」は、職員個人の活動ですが、首長がその位置付けをどのように捉える

町長 活動の趣旨には共感します。仕事で向き合うのは住民の皆さんです。普段から関わりが持てるよう、地域の消防団への加入や地域行事への参加を呼び掛けています。各地の取り組みも参考に進めていきたいと思っています。



5人が質問

町政を問う

氏名	質問項目	ページ数
久保田実生	● 更なる職員育成を	7ページ
山本 文隆	● ごみ・し尿処理場計画の全容は ● 歳出予算作成の基本姿勢は	8ページ
武貞 誉裕	● 中島家の具体的な運営方法は	9ページ
白石 雄二	● 水道料金の統一を	10ページ
永沼嘉代子	● 小学校統廃合は ● 町民の安心・安全を守るために	11ページ

議会を傍聴してみませんか

議会は、まちの予算や身近な問題を話し合う大切な場です。皆さんも議会を傍聴してみませんか。傍聴を希望される方は、役場3階で受付をお願いします。

お問い合わせ 議会事務局 TEL 82-4001(直通)



添田町議会



たけ 武貞
さだ ひろ 隆裕 議員

武貞 「中島家住宅保存活用計画」の中には「添田町の観光の核となる拠点施設として運営したい」とあります。残り3年で完成予定となる中島家

の運営について、一刻も早く具体的な運営方法を示すべきだと思えます。この施設を主体となつて管理していく町は、どんな利用を考えていますか。

町長

早期に活用計画を示したい

問

中島家の具体的な運営方法は



動画へGO

問

ごみ・し尿処理場計画の全容は

町長

3月議会前までに報告



動画へGO

山本

29年度の一般会計の決算を

振り返ると歳入69億8860万円、歳出67億9643万円、経常収支比率は99・2%です。財政状況は相変わらず厳しい状況にあります。歳入の内訳は、地方交付税が32億1349万円、歳入全体の46%です。この地方交付税額は人口に大きく影響され、今後本町では、確実に人口減が進んで行きます。歳入の減少傾向が予想される中、ごみ処理



やま もと 山本
ふみ たか 文隆 議員

場は将来、確実に町の大きな負担となります。次の項目について尋ねます。

- ①用地取得の面積と取得価額
- ②ごみ処理場の建設費の年度別予算と総額
- ③し尿処理場の建設費の年度別予算と総額
- ④各市町村の負担割合の算出根拠と負担率
- ⑤ランニングコストの負担割合の算出根拠と負担率

保健福祉環境課長

処理場は現在設計変更を行っています。実施設計が終了し、国の認可が下りた後、施設組合の事務局より詳細が示されることになり

山本

既に着工しているが、いづろ認可がおりますか。

町長

3月議会前までは報告が可能ではないかと思

町長

中島家は、文化財保護の観点のみでなく、本町地区の拠点施設としての活用も図ります。文化財としての価値や当時の歴史・文化を広く発信する施設にしたいと思っています。

武貞

今後PFIの検討や、地域住民との対話を通じて、にぎわいがあるような施設にしていきたいと思っています。

武貞

運営方法が確定してないと、完成後に良い活用はできません。この施設の運営が上手くいくことで、他の飲食店や宿泊施設などにも、相乗効果が表れることが大切です。

観光の1つの核とする施設に、具体的な活用方法が決まっていなのは問題です。町の予算も多く使う施設なので、町民の方が納得する計画を、遅くとも



整備が進む処理場(大任町)

歳出予算作成の基本姿勢は

山本

厳しい財政状況のもとでは、その歳出が金額、効果、町民の賛同等々に照らして適切かどうか判断すべきと考えます。ゼロ査定からの出発が必要だと思いますが、予算作成の基本姿勢を尋ねます。

町長

非常に厳しい財政状況にあり、待ったなしなのでゼロベース予算を念頭に健全な財政運営に努めます。



江戸時代の姿へ！柱一本まで修復

町長

中島家住宅は重要文化財なので、さまざまな制約があります。それらをクリアしながら、早期に活用計画を示したいと思っています。

一口メモ

PFIってなに？

民間資金やノウハウを活用して施設整備や、公共サービスを提供する方法です。

メリット
町の支出削減
運営リスクの軽減

一口メモ

田川地区の一般廃棄物処理施設(ごみ、し尿、最終処分)を、新たに田川8市町村が共同で建設運営することを決定。現在大任町内で建設整備が進んでいます。

現在の田川地区処理施設数

・ごみ処理施設	3
・し尿処理施設	3
・最終処分場	2



なが ぬま 永沼
か よ こ 嘉代子 議員

永沼 29年に小学校統廃合の説明会が開催されました。その後、34年4月の開校時期を白紙として、「添田町立小学校の明日を考える会」を各学校区で2度開催。その目的は何ですか。

教育長 少しでも多くの方に統廃合を理解していただくため、丁寧な説明や話し合いが必要と考え実施しました。

永沼 明日を考える会の中で出された意見や発想をどう

教育長 再度計画案を示す

問 小学校統廃合は



動画へGO

問 水道料金の統一を

町長 非常に困難な状況



動画へGO

白石 本町の水道事業は上水道を主に、4か所の簡易水道を併せて経営しています。

簡易水道の料金設定は、その置かれている開設経緯の歴史的・地理的条件により様々です。同一事業体での水道経営としては好ましい状態とはいえないかと思われます。本町の水道事業健全経営のためには使用料金の統一が最優先課題ではないでしょうか。上水道と簡易水道の合併も視野



しろ いし 白石
ゆう し 雄二 議員

に入れ、それぞれの選択肢を模索し、包括的な経営計画を策定する必要があります。水道事業の本来の目的である「きれい・安全・安い水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与すること」ができるのではないのでしょうか。

町長 水道料金の統一は一は非常に困難な状況です。

使用料金を統一すると、簡易水道と上水道を統合した上で、使用料金を定めなければなりません。落合、中元寺地区を含めた浄水施設を新たに設ける等、設備投資が必要です。概算ですが数十億円かかると思います。本町においては使用料金の統一は非常に難しいと思います。現在の方法がベストではないにしても、ベターではないかと思っています。

町民の安心・安全を守るために

永沼 川崎町大ヶ原に拡張計画されている産業廃棄物最終処分場は、安定型で底部に遮水シートがないため汚染されれば、流出を防ぐことができません。同じ構造の飯塚（内住）にある処分場では鉛が流出し汚染問題が発生しました。その対策だけで17億円の県費が使われてい

受け止め、活かし総括されましたか。

教育長 教育委員会としては、1月の町広報に間に合うよう整理し総括したいと考えています。

永沼 アンケートを取り、子どもや先生方の意見も聞く必要があると思います。今後の取り組みはどのような事を予定していますか。

ますか。

教育長 アンケートの検討は予定していません。多くの方の意見を整理総括し統合計画を検討していきます。



さまざまな意見が飛び交う明日を考える会(落合小)

ていますか。

町長 事業者は住民に説明を果たしてもらいたい。住民の安心安全を第一に、できる範囲での対応をしています。

白石 添田町においてもここ数年災害や異常寒波による水道管の凍結破損等で断水が頻発しています。添田町のようなところはやはり行政が責任を持って経営しなければならぬと思っています。



災害復旧された簡易水道水源地(落合)

上水道と簡易水道		基本料金 (水量8m ³ まで)
上水道		1047円
簡易水道	英彦山・落合・上中元寺	2548円
	下中元寺	1047円

※料金にはメーター使用料と消費税が含まれています。

添田町、日田市、東峰村合同で持参

12月26日、合戸精一副議長は日田市、東峰村代表者とJR九州本社を訪れ、JR日田彦山線の早期復旧の要望書を手渡しました。



町の現状を訴える合戸副議長

JR早期復旧へ

三議会が足並みをそろえて要望

要望書

平成29年7月の九州北部豪雨災害から1年余りが経過しているが、JR日田彦山線については今なお復旧の時期が見通せない状況である。

現在、不通となっている添田駅から夜明駅の区間は代行バスを運行しているものの、これまで鉄道を利用して来た地元住民や旅行者は多くの不便と不安を強いられている。これまで、日田彦山線復旧会議において、JR九州と沿線自治体と復旧方法について議論を重ねてきたが、各々の考

えに大きな隔たりがある。振り返って、JR九州が民営化するに当たっては債務の免除、固定資産税の減免などの優遇措置が講じられた。それは、国が、地域が広域的な鉄道ネットワークの維持を強く要望するに他ならない。

よって、地元住民や旅行者が安心して利用できるようJR日田彦山線の早期全面復旧とともに、JR九州の責任において長期的な運行の確保を行うよう強く要望するものである。

(原文から抜粋しています)

研修報告

学びます！ 研修会あれこれ

11/8 田川郡町村議会議員研修

長崎県小値賀町議会議長の立石隆教氏（6期目）を香春町に招いての研修。

立石氏は、「形式的な議員活動はつまらない、議会は町民と共に」をスローガンに、様々な議会改革に挑戦を続けています。

「これから住民と共に、より良い議会を目指したい！」と熱く訴える姿は、とても印象に残りました。



ちかまる君

小値賀町の議会改革あれこれ

- ① 自由な討議
会議中、議員間での討議時間を設ける
- ② 町民と共に総合計画を
議会が町民と総合計画を策定
- ③ 一般質問
傍聴席からの質問や意見
- ④ 交通空白地域の解消
自家用車の有償輸送を推進
- ⑤ 若手議員の応援を
50歳以下は、報酬18万⇒30万へ（現在廃止）



傍聴席から議員に質問？

10/26 正・副委員長研修



福岡県自治会館で、議会に精通した内田一夫氏の講演を聴きました。演題は「地方議会をめぐる諸問題と、委員会の進め方」です。内容は、議員のなり手不足の様々な要因とその対策や、町に対する

議会の役割をどう考えるのか？などです。内田一夫氏の長い経験と知識から、今後の議会運営に活かせる様々な事例も知ることができました。

11/14 『こんにちは議会です』をクリニック



本紙の講評

- ◆ 特集を増やす
- ◆ 記事区分をはっきりと
- ◆ 全体のバランスは良い
- ◆ 要望にメッセージを
- ◆ もっと住民の視点で

県の議会広報研修でクリニックに参加。紙面の改善点や編集方法など、細かな添削を受けました。今回の研修で学んだことを活かし、今後の紙面作成に反映させていきたいです。

大絶賛の表紙



委員会傍聴を実施へ

昨年の9月から審議していましたが委員会傍聴の、その後についてお知らせします。

12月に全議員による協議を行い、委員会傍聴の実施を決定しました。3月議会からの実施に向け、傍聴規程の

作成に取り組んでいます。



広聴活動を進めます

昨年3月、「広聴に関すること」が議会広報常任委員会の担当分野に加わりました。

今後、議会広報常任委員会が中心となり、**広聴活動***を進めていきますので皆さんのご協力をお願いします。

※広聴活動…住民のさまざまな考えや意見を積極的に収集すること

広聴活動予定

添田中学校生徒会との意見交換会

- ◆ 日時…2月22日(金) 午後(1時間程度)
- ◆ テーマ…聴かせて！中学生の想い
- ◆ 主催…議会広報常任委員会



広聴活動のイメージ

テーマや課題を一緒に考える

議会と住民

よりよい町政に！

みなさんとの架け橋



このページはみなさんの声で作るページです。

議会傍聴者に限らず、議会に対するご意見や議会だよりの感想などもお待ちしております。
メールやFAXでお気軽にお寄せください。



今回は彦山駅前
「駒どり」さんの
早戸秀喜さんに
インタビューしました

* 添田町の好きな
ところは？
水と空気がきれい、
人に思いやりがある。

* 町にのぞむことは？
ボランティアなどで元気な
高齢者にもっともっと活躍
の場を用意してほしい。

* 最近おもうことは？
JR日田彦山線が不通になって、つ
くづくJRのありがたさを知った。
JR彦山駅と英彦山神宮に感謝して
おります。

* 「駒どり」の由来
父が「駒雄」母が「トリ」
で「駒どり」です。

編集後記

9月に臨時号、11月
に議会広報、今回3回
目の議会広報です。
大変に苦労して議会
広報の作成に取り組ん
でいます。
今回「もりのようち
えん」に視察に行きま
した。自然と共存する
昔ながらの暮らしの中
で、好奇心が膨らんで
いく。
子どもたちは、暑い

日は木陰に集まり、雨
が降ったら雨の日の遊び
を自分たちで考えるとい
う。
自分自身の60年前を思
い返しながら心が躍り
ました。(吉木)
議会広報常任委員会
委員長 久保田 実生
副委員長 吉 清文
委員 武 貞裕
委員 山 本 隆
委員 山 本 隆
委員 山 本 隆

表紙の紹介

駒 どり



彦山駅前に昭和
25年にお店をだし、
今年で70年になり
ます。

主なメニューはヤ
マメ定食1450円(写
真)、鯉定食1450円
です。

座敷の窓からは、
まじかに濃い緑の山々、かつては時折列車の音が…。
お膳のヤマメの塩焼きは丁寧に焼き上げられふっくら
といい塩加減です。鯉こくは川魚特有のにおいは全く
なく、大ぶりのお椀に濃厚なみそ味、からだ温まる1
品です。

皆さまのご来店をお待ちしています。

【営業時間】11時～19時 【定休日】水曜

問い合わせ先 TEL85-0745

表紙のお店大募集!

表紙のテーマは添田町の飲食店です。
応募は議会事務局(82-4001)まで♪お待ちしております。

ご意見・ご感想をお寄せください FAX 82-2869 E-mail: gikai@town.soeda.fukuoka.jp